

いつでもどこでも“**シンプルに**”つながりたい！「**ドコモ族**」[※]の出現 通信に関する社会人の意外な利用実態が明らかに！！

～『社会人のネット利用に関する実態調査』～

※「ドコモ族」はファーウェイ・ジャパンが独自に定義したものです。詳細はP8参照。

次世代通信ネットワークソリューションのリーディングプロバイダーであるファーウェイ・ジャパン（中国語表記：華為技術日本株式会社、英語表記：Huawei Technologies Japan K.K.）は、今後、日本において更なる事業展開の拡大を目指し、積極的にプロモーション活動を行ってまいります。今回は、その第1弾として20代、30代の社会人（男女各500人、計1000人）を対象に、ネット利用に関する実態調査を実施しました。

今回の調査は、一般社会人のネット利用特にモバイルやソーシャルメディア利用の実態をテーマにしました。加えていつでもどこでも“シンプルに”インターネットを楽しむドコモ族を特定した追加調査も行い、社会人（一般）と異なる意外な利用実態やパーソナルな特徴までもが浮かび上がりました。

調査方法はインターネット調査となります。

【調査結果の要点】

【社会人実態調査編】 P.2～P.7

✓通信端末所持数は3台が常識！でも持ち歩くのはシンプルに1台だけ。
いつでもデータ通信したい！でもお金はかけたくない節約志向型。

- ⇒ 現代の社会人は、通信端末所持数平均3.23台、持ち歩く通信端末所持数平均1.49台
- ⇒ 月々の総通信費は約1万円。通信端末で最も重視するのは「価格」

✓ネットにつながっていないとなんだか不安！

- ⇒ ネットにつながらないと不安を感じるという人が7割

【ドコモ族実態調査編】 P.8～P.17

✓ドコモ族はさまざまな通信機器をスマートにフル活用！

- ⇒ ドコモ族の端末所有数は平均4.85台、持ち歩く台数は2台以上
- ⇒ ドコモ族は60%以上がデータ通信カード、スマートフォンを所有
- ⇒ 複数の端末を所有しているが、通信環境へ接続は簡単に

✓ドコモ族はトレンドに敏感で、コミュニケーション好きの隠れさびしがり屋

- ⇒ 5割以上が流行やトレンドに敏感で新しいもの好き
- ⇒ 自分をさびしがり屋であると思っているドコモ族は58.0%

通信端末は3台持ちが常識！ 費用は節約志向が主流！？ ～通信端末・ネット利用編～

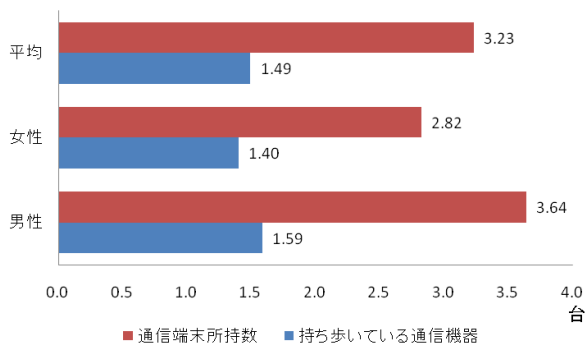
- ①通信端末所持数平均3.23台
- ②月々の総通信費は約1万円。通信端末で最も重視するのは「価格」
- ③平日休日関係なく、屋外でデータ通信をしている人が4人に3人。

社会人の通信端末所持台数は平均3.23個と、携帯電話、パソコン以外にもスマートフォン、携帯型無線ルーターといった最近人気の通信端末を所持していることがわかりました。平日も休日も屋外でデータ通信を行っており、その目的としては、携帯メールを抜き、サイト閲覧を行う人が最も多いという結果となりました。それらのことから、さまざまな通信により、ただ他人と連絡をとるということだけでなく、常に新しい情報に触れていたいという意思が感じられます。また、最近話題となっているTwitterの利用率は28.3%であり、約3人中1人はツイッターを行っているという結果が得られました。

通信端末台数を複数所持していたり、ほぼ毎日データ通信をしているのにもかかわらず、通信にはお金をかけたくない人が多く、購入の際は価格を重視していたり、毎月の通信費用は1万円程度と水道や電気などの光熱費と同じ生活上最低限の費用であると感じている人が多いことがわかりました。

■通信端末所持数は平均3.23台、持ち歩く通信端末所持数は平均1.49台

- ① あなたがお持ちの通信機器の台数を教えてください。 [SA] (n=1000)
- ② あなたが持ち歩いている通信機器の台数を教えてください。 [SA] (n=1000)

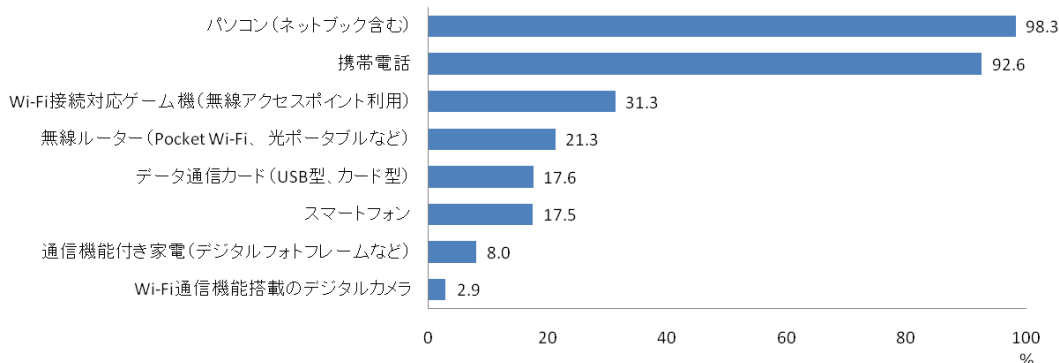


通信端末所持数は平均3.23台となりました。男女別で見ると、男性平均3.64台、女性2.82台と男性の方が通信機器を多く持っているという結果になりました。

持ち歩いている通信機器の平均台数は1.49台という結果になりました。通信端末は複数持つが、持ち歩く台数はまだそれほど多くないと言えます。

■パソコン、携帯は当たり前、3台目は外でもつながるゲーム機や無線ルーターが人気

- ③ 次のうち、あなたがお持ちの通信機器をすべて選んでください。 [MA] (n=1000)

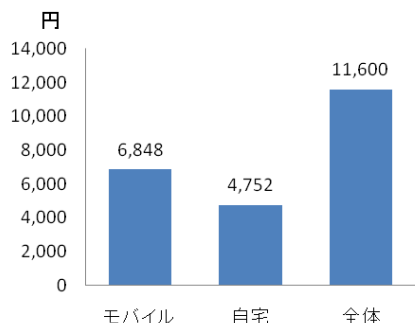


種類としては、パソコン(ネットブック含む)98.3%、携帯電話92.6%とかなり高い所持率となりました。次に多いのはWi-Fi接続対応ゲーム機(無線アクセスポイント利用)が31.3%、ついで無線ルーター(Pocket WiFi、光ポータブルなど)21.3%、データ通信カード(USB型、カード型)17.6%と携帯電話・スマートフォン以外のデータ通信可能な機器を持っている人が多くいることがわかりました。

社会人のネット利用に関する実態調査

■月々の通信費用は平均11,600円

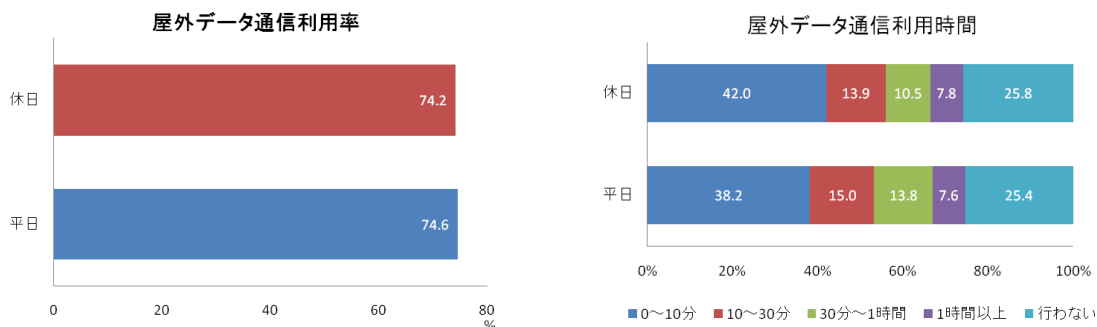
④ 月々の通信にかかる費用をそれぞれ教えてください。 [SA] (n=1000)



月々の通信にかかる費用を調査したところ、平均は**11,600円**という結果になりました。また、モバイルに関する通信費は**平均6,848円**となり、自宅つまり従来の固定ネット利用費は**平均4,752円**となりました。

■平日だって休日だって関係ない！ やめられないデータ通信

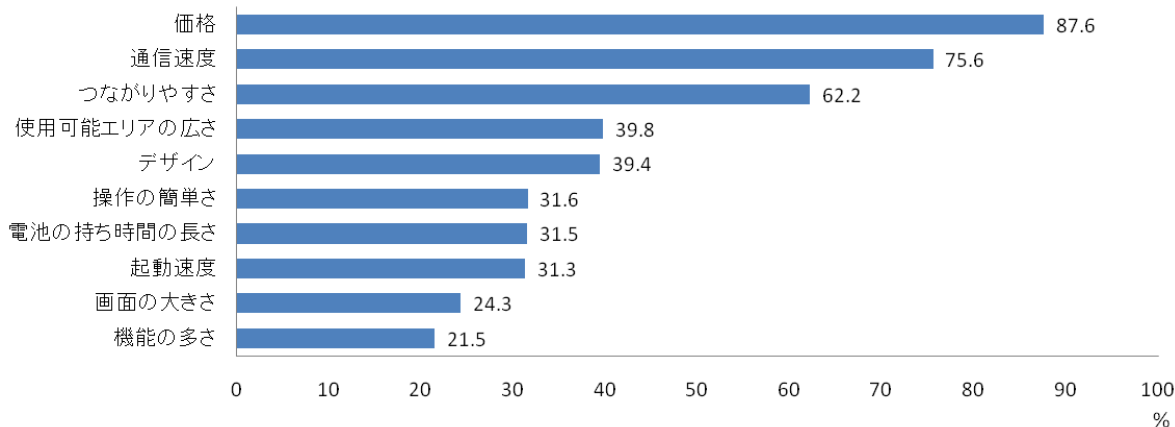
⑤ 屋外でデータ通信(インターネットへの接続)を行う1日あたりの平均時間を教えてください。 [SA] (n=1000)



屋外でもデータ通信(インターネットへの接続)を行う人は**平日74.6%、休日74.2%**。その中でも、データ通信を1時間以上行う人は平日屋外では**7.6%**となり、休日屋外では**7.8%**という結果となりました。

■通信機器に求める三大要素：「価格」「通信速度」「つながりやすさ」

⑥ 通信機器を購入する際、重視する項目を全て選んでください。 [MA] (n=1000)

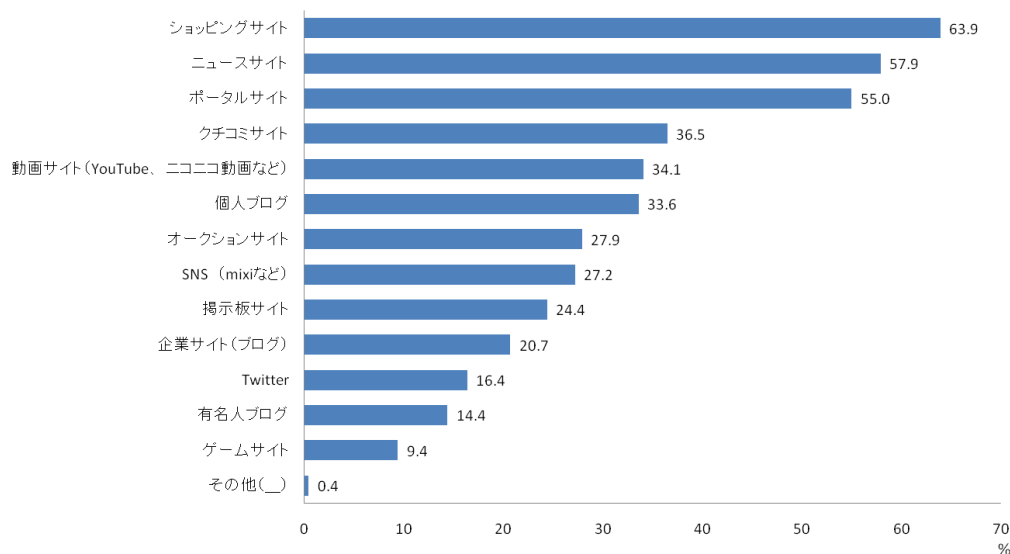


通信機器を購入する際、重視する項目を聞いたところ、上位3位の順は「**価格**」(87.6%)、「**通信速度**」(75.6%)、「**つながりやすさ**」(62.2%)となりました。4位以下の「使用可能エリアの広さ」(39.8%)や「デザイン」(39.4%)のなどと大きく差があります。

社会人のネット利用に関する実態調査

■6割以上の人が活用！ネットショッピングが当たり前の時代！

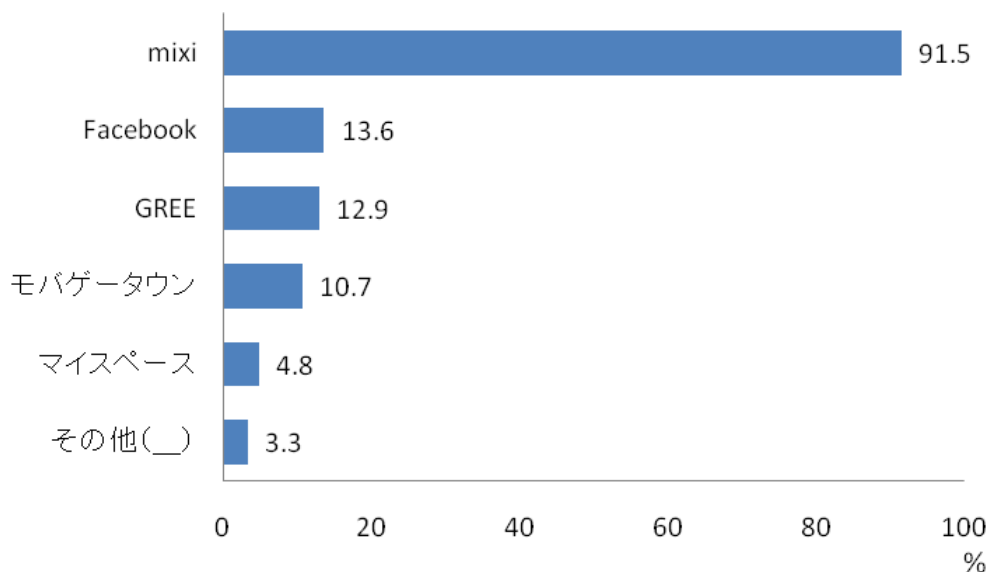
⑦ あなたがインターネットにおいてよく利用しているサイトを選んでください。 [MA] (n=1000)



インターネットにおいてよく利用しているサイトを聞いたところ、1位は「ショッピングサイト」(63.9%)という結果になりました。また、2位には「ニュースサイト」(57.9%)、3位には「ポータルサイト」(55.0%)が選ばれました。さまざまな「ショッピングサイト」の登場により、今やネットショッピングが当たり前の時代となっているようです。

■SNSサイトはmixiが人気！SNSサイト利用者の9割が利用！

⑧ 上記設問で「SNS(mixiなど)」と回答した人(272人)に対して、あなたがよく利用しているSNSサイトを選んでください。 [MA] (n = 272)



上記の質問でよく利用するのは、「SNSサイト」(272人)と答えた人に対し、その中でも、よく利用するサイトを聞いたところ、1位には「mixi」(91.5%)が選ばれ、2位以下に大きく差をつけた結果となりました。また、2位には「Facebook」(13.6%)、3位には「GREE」(12.9%)が選ばれました。SNSサイトの先駆けともいえる「mixi」の存在は、やはり今でも大きなものとなっているようです。

一人行動は好きだけど、ネットにつながっていないと不安！ つながりを求める社会人の心理 ～メンタル編～

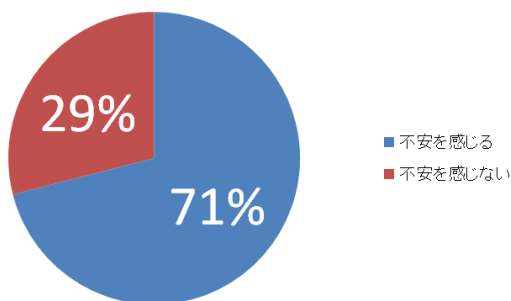
- ①「一人で行動するのが好き」が6割という結果に。
- ②ネットにつながらないと不安を感じるという人が7割

個人行動を好むという人は63.2%となり、逆に集団行動を好むと答えた人は11.0%と、かなり少ない結果となりました。ネットにつながらないと不安を感じる人の約半数は、仕事上での連絡や友人との連絡など、他人とコミュニケーションがとれないという理由であり、残り半数はなんとなくネットにつながっていないと不安、新しい情報に触れられない環境にいないと不安と思っています。通信インフラがほとんど整ってきている現在、どこでもネットへ「つながる」環境は空気のような当たり前のものになりつつあります。

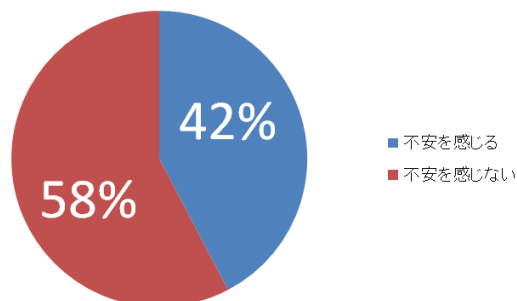
また、つながらないことへの不安を通信機器の台数で補う傾向もあります。どこでもつながれるからこそ、人々はコミュニケーションの渴望、つながらないことへの漠然とした不安が、近年高まってきています。

■約4人に3人がネットにつながらないと不安！

⑨ 通信電波が届かない場所で、ネットに接続できない時、あなたの不安度はどの程度ですか。 [SA] (n=1000)



⑩ ネット上で他の人とコミュニケーションが取れない時、あなたの不安度はどの程度ですか。 [SA] (n=1000)



通信電波が届かない場所で、ネットに接続できないとき、不安を感じる人が71%いることがわかりました。また、ネット上で他の人とコミュニケーションがとれないとき、不安を感じる人は42%となり、理由としては仕事などで緊急の連絡がとれないと困る、嫌われていないかといった人間関係の不安や、話題に乗り遅れてしまう、新しい情報を知りたいといった意見が見られました。



以上の調査より、ノートパソコン、スマートフォンなど、複数の端末を所有し、モバイル無線LANルータによって家でも外出先でも、インターネットを楽しみ、いつでもどこでもつながりたいを「ドコデモ族」と定義し、その実態や消費動向を探るべく、「ドコデモ族」に対して2次調査を実施いたしました。次頁以降をぜひご参照ください。

より便利、よりシンプル、より安く 社会人ネット利用の進化

未来の通信機器・通信環境への要望から窺える時代の特徴

10年前と比較すると、日本の端末事情は大きく変化を遂げています。特にここ2、3年は**スマートフォンの台頭やPocket WiFi・デジタルフォトフレーム利用**の浸透など、成長は目覚ましく、データ通信を専門とする端末の出現は、社会人のネット利用のあり方が大きく変わる契機となっています。

今回の実態調査を通じて、社会人が複数の通信端末機器を所有している現状が明らかとなりました。また、通信に対する期待感は年々高まり、通信機器の存在はより身近でその種類も多彩となっています。このように選択肢が増えている状況から**ライフスタイルに合わせた端末の選択基準**が垣間見えます。

また、人々が通信環境に求める3大条件は**「利便性」「低価格」「機能性」**と、このような要望が、技術やサービスの成長を後押ししていると言えます。

そして、最近では家庭の複数の家電をネットワークでつなぐことで消費電力を制御したり、煩わしい操作が簡略化された**スマートハウス**や、通信機能を持った**人工知能搭載機器**のネットワーク化によって人の手を介さず電力供給を最適化する**スマートグリッド**なども登場しています。

このように、今後、身の回りのあらゆるものが通信により、素早くかつ簡単**につながる世界**が刻一刻と近づいて来ています。

～通信環境に求める3大条件～

未来の通信機器、通信環境について自由回答を聞いたところ、社会人が通信環境の求める3つの大きな要素がわかりました。

① どこでも

[回答例]

- ・「都会だけでなく田舎でも不便なく利用できる」
- ・「地下鉄でも利用できるように」

さまざまな通信端末や通信データプラン(パケット使い放題など)の出現などによって**「どこでもつながって当たり前」**という意識の定着が進んでいます。そのため、少しでも円滑に通信できない環境に身を置くと**ストレスや不便さ**を感じる人が増加し、「どこでも」つながる環境を望む人が増えています。

② シンプル

[回答例]

- ・「不要な機能のないシンプルな内容」
- ・「シンプルな機能ですばやい通信」

ネット通信を常に利用したいが、詳しい知識を持っているわけではなく、**面倒な操作や設定などをできる限り避け、より簡単に使いたい**という思いが強いようです。それにより、機器の操作や通信接続に関して、誰でも簡単にわかる**「シンプルさ」**を求めている人が多数でした。

③ 低料金

[回答例]

- ・「低価格で誰でも利用できる」
- ・「通信料が格安!!!」

誰でも、どこでも、いつでも自由にネット通信を行うのが当たり前の時代となり、**通信費用を『固定支出』**と捉える意識が定着してきています。また、端末やインフラの**低価格化を可能にするグローバル企業の出現**により、「低価格」は生活者にとって重要な選択ポイントとなってきています。

未来通信 番外編

未来の通信機器、通信環境に関する**自由回答**の番外編としては、近い未来に実現しそうなものから、実現までは時間が先になりそうなものまで、多種多様なオモシロイ回答が得られました。

また、SFの世界観を含んだ興味深い回答が多く、現代の社会人は、**映画やアニメ、漫画**で登場するような世界に影響を強く受けていることが感じられます。

なかには、「テレパシーのような通信手段」といった回答もあり、機械操作などの煩わしさから解放され自らの意思のみで通信可能な**“究極のシンプルさ”**が望まれていることも分かりました。

《回答例》

・健康状態がわかる携帯

(29歳 男性 技術系 所有通信端末:携帯電話)

・生体チップを体に埋め込み、機器を用いない

(27歳 男性 技術系 所有通信端末:携帯電話、スマートフォン、Wi-Fi接続対応ゲーム機、通信機能付き家電、無線ルーター)

・折りたたみたりしてコンパクトになり、広げると使いやすい大きさになるもの

(31歳 女性 企画/事務系 所有通信端末:携帯電話)

・個性があり存在感を示せる端末、セミオーダーメイドのように自分でアレンジできる

(32歳 女性 その他職種 所有通信端末:携帯電話)

・超小型化、3D

(30歳 男性 技術系 所有通信端末:携帯電話、スマートフォン、Wi-Fi接続対応ゲーム機、無線ルーター)

・目前(空中)にモニターが表示され、情報のやり取りができる

(33歳 男性 技術系 所有通信端末:携帯電話、Wi-Fi接続対応ゲーム機、無線ルーター)

・紙のように巻けるような端末(閲覧性と自由度が高い)が出てくると思います

(29歳 男性 専門職系 所有通信端末:携帯電話、スマートフォン、Wi-Fi接続対応ゲーム機)

・世界人口カバー率100%の高速無線通信網

(29歳 男性 技術系 所有通信端末:携帯電話、データ通信カード)

・世界中で使っても定額。通信エリアは全世界どこでも使用可能

(39歳 男性 技術系 所有通信端末:携帯電話、Wi-Fi接続対応ゲーム機、データ通信カード、無線ルーター)

・声に出さなくても会話ができる(頭の中で考えたことをやり取りできる)

(37歳 男性 技術系 所有通信端末:携帯電話)

・頭脳で考えたものがそのまま送られる

(38歳 女性 技術系 所有通信端末:スマートフォン)

・脳みそのネット接続

(27歳 男性 販売/サービス業 所有通信端末:携帯電話、スマートフォン、Wi-Fi接続対応ゲーム機、データ通信カード、無線ルーター)

・テレパシーのような通信手段

(26歳 男性 技術系 所有通信端末:携帯電話、スマートフォン、Wi-Fi接続対応ゲーム機)

物欲もコミュニケーション欲も旺盛 つながっていないと不安な隠れさびしがり屋 どこでもスマートにつながりたい ドコモ族とは！？

【ドコモ族の定義】

- ①あなたがお持ちの通信機器を全て選んでください。
「モバイル無線LANルーター」を選択
 - ②平日のあなたが屋外でデータ通信を行う1日あたりの平均時間を教えてください。
「1時間以上」と回答
- ※いつでもどこでも人やネットにつながりたい気持ちを持っている一族



【ドコモ族の平均プロフィール】

- ・平均年齢:31.8歳
- ・地域:首都圏・都市部在住
- ・職種:企画/事務系もしくは営業系
- ・平均年収:480万円
- ・趣味:インターネット、読書、ショッピング
- ・通信端末所持台数:4.85台
- ・持ち歩き通信端末台数:2.68台

ドコモ女子の場合

- ・平均年収:425万円
- ・趣味:インターネット、ショッピング
- ・オンライン販売や通販を支持
- ・インターネットショッピング
毎月かける費用平均33,500円

ドコモ族ってどんな人？

✓新しいもの好き、ブランド好き！周囲が気になるミーハー気質。

⇒ 巣ごもり度は低く、消費意欲が旺盛。人間関係についても幅広い。
そしてネットにつながる新たなデジタル機器が登場すれば、真っ先に購入する。

✓ネット利用も人間関係も「圏外」なら不安で仕方がない！さびしがり屋が判明

⇒ 仕事で外回りなど常に動いている人が多く、本当は空いている時間にもメールチェックや仕事をしたいという思いを持っている。また、何もしないでいると、仕事上でなにかが起こりそうで、なんとなく不安という心理を持っている。
また、プライベートでは、自分から何を発信するだけでなく、周りの人の発信に常に耳を傾けており、レスポンス&リアクションをすることで、円滑な人間関係を保っている。

✓“消費する楽しさ”と“人とのつながりコミュニケーションする楽しさ”を両立

⇒ ひとりの中だけでは自己完結せず、それをつながっている人に共有することにより、繰り返し消費を楽しんでいる。また共感力を大切にしており、自分がブログやTwitterで発信しているだけでなく他人が発信しているものにうまく反応してあげる能力が求められている。

✓女性は、何においても活発な行動を取る高所得者層

⇒ 平均年収が425万と、一般の女性平均279万※に比べ高所得。
また、流行やトレンドに敏感であり、何においても活発な行動を取っている。

さまざまな通信機器をスマートにフル活用！

～ライフスタイル編～

- ①通信端末所有数平均4.85台 持ち歩くのは2台以上
- ②様々な最新通信機器フル活用！でもネット環境は無線ルーターへ一括集約
- ③出張も多いドコデモ族は、パソコン・携帯だけじゃ物足りない！

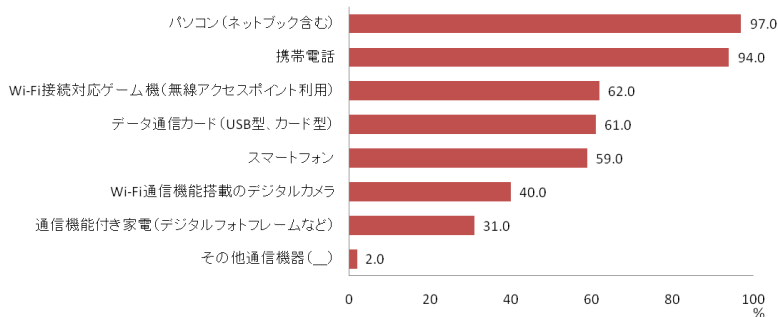
ドコデモ族の通信機器の所有状況について調査したところ、総所持台数は平均4.85台、さらに色々な場面において2台以上(2.68)の通信機器を持ち歩いている実態が分かりました。パソコンや携帯電話はもちろんのことですが、ドコデモ族にとって、無線ルーター・データ通信カード・スマートフォンという組み合わせはもうすでに生活の中欠かせない部分になっているようです。データ通信カード・スマートフォンに関しては、60%以上が所有とパソコンや携帯電話に次ぐ、3台目、もしくは4台目の通信機器としてさまざまな通信機器を活用しています。仕事で出張も多いドコデモ族にとって、さまざまな最新の通信機器は必需品となっています。

しかし、複数の端末を持ちつつも、**スマートに通信をしたい**ため、通信環境は無線ルーター・データ通信カードに集約しています。

■スマートフォン＋無線ルーター ドコデモ族の定番ライフスタイル

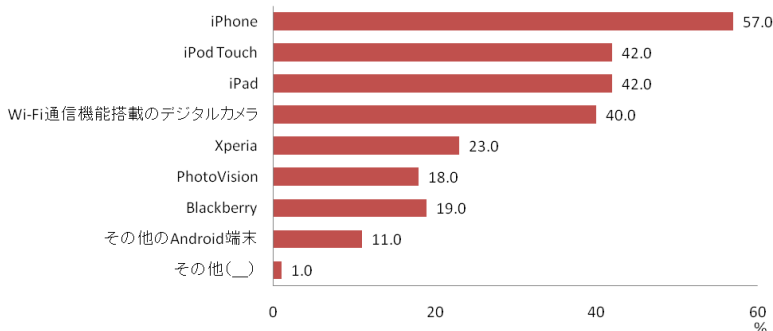
① あなたが持ち歩いている通信機器を全て選んでください。 [MA] (n=100)

※無線ルーターはドコデモ族の定義であるため除く



② あなたがお持ちの通信機器を全て選んでください。 [MA] (n=100)

※無線ルーター、データ通信カードなどを除く



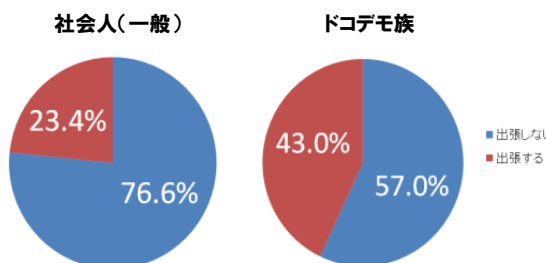
ドコデモ族の通信機器所有台数の平均は**4.85台**となり、社会人(一般)の平均に比べると約1.5台以上多く通信機器を所有していることが分かりました。

持ち歩く通信機器の比較では、ドコデモ族の平均**2.68台**に対して社会人(一般)の平均は**1.46台**と、所有台数、持ち歩き台数ともにドコデモ族のほうが多く、多数の機器を活用している姿が窺えます。また、所持している通信機器の1位はもちろんパソコン**97.0%**、2位は携帯電話**94.0%**、3位は意外と**62.0%**でWi-Fi接続対応ゲーム機がランクインしました。さらに最近人気のスマートフォンも**59.0%**であり、半数以上の人々が持ち歩いていることが分かりました。その中、実際に持っているものとしては、iPhoneが**57.0%**、iPadが**42.0%**、Xperiaが**23.0%**、Blackberryが**19.0%**という結果でした。

やはりドコデモ族は、最新のさまざまな通信機器を所有しており、使い分けしていることがわかりました。ゲーム機やスマートフォンなどの端末と共に無線ルーター、データ通信カードの利用もドコデモ族にとって当たり前のこととなり、通信の楽しさと可能性を最大限体験しています。

■出張事情～ドコデモ族は社会人(一般)の約2倍！～

③ あなたは仕事で出張をしますか。 [SA] (n=100)



出張をするドコデモ族は社会人(一般)の約2倍の**43.0%**となりました。出張へ頻繁に行き、アクティブに仕事をしている人が多いことがわかります。

トレンドに敏感で、コミュニケーション好きだけど、隠れさみしがり屋 ～パーソナリティ編～

- ①新しいもの好き、ブランド好き！周囲が気になるミーハー気質！
- ②自分をさみしがり屋であると思っているドコモ族は58.0%
- ③ドコモ族の不安度は社会人(一般)より全体的に高い
- ④通勤途中でも携帯を取りに帰る人が半数以上の54.0%

ドコモ族は、人とのコミュニケーションが好きで、周囲から浮いていないか気にしてしまう傾向にあるため、常に新しい情報を取得しトレンドを追いかけていないと不安になる傾向にあるとみられます。また、ブランド好きであり買った物を自慢したくなる傾向から、自身のステイタスに非常に敏感であるということもわかりました。

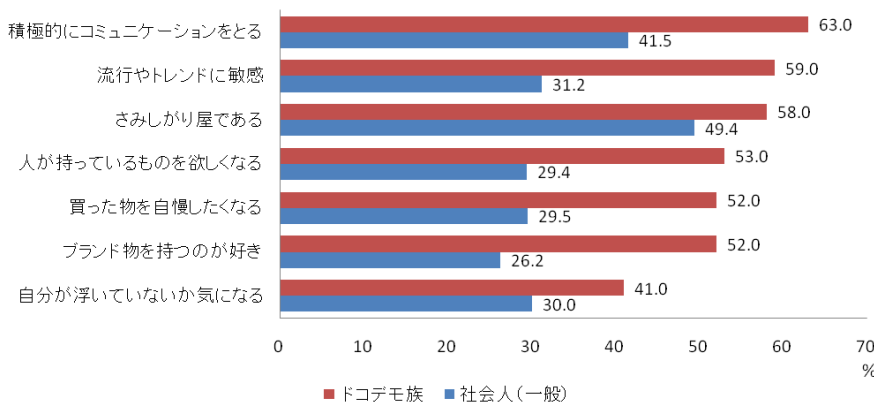
さらに、ドコモ族は、さみしがり屋と答えた方が58.0%で社会人(一般)に比べて約1.2倍と、自分をさみしがり屋と自覚している人が多数です。

そこで、ネットに関連する不安度の調査を実施したところ、全ての項目の不安度はドコモ族の方が高いことが分かりました。電場が届かないといった物理的な障害から、人とコミュニケーションがうまくとれないといった精神的な壁までドコモ族が常に比較的な不安な状態と言えます。どこでもつながる端末を持っているとはいえ、できないときへの恐怖感は強く持っています。

また、携帯電話、家に忘れましたら、どうする！？取りに行く？いかない？少なくともドコモ族と社会人(一般)の答えが異なるようです。引き返して取りに行く人が54.0%のドコモ族に対して、社会人(一般)の引き返し率はわずか20.0%。その差は歴然です。

■トレンド好き！コミュニケーション好き！ドコモ族のパーソナリティ

① あなたご自身についてそれぞれ教えてください。 [SA] (n=100)



女性の場合

流行やトレンドに敏感と答えたドコモ族の女性は70.0%、社会人(一般)の女性は35.0%とドコモ族の女性が2倍。また、ブランド物が好きと答えたドコモ族の女性は、60.0%、社会人(一般)の女性は28.5%でした。ドコモ族の女性は、特に流行やトレンドに敏感であり、何においても活発な行動を取っています。

積極的に他人とコミュニケーションをとる人が多く、新しいもの好きでトレンド商品情報には敏感であるため、常に通信端末から新しい情報を取得している傾向にあるとみられます。人が持っているものを見ても思わず欲しくなってしまうこともあり、ブランド志向が強く、一度ハマるとのめり込んでしまう傾向が強いようです。

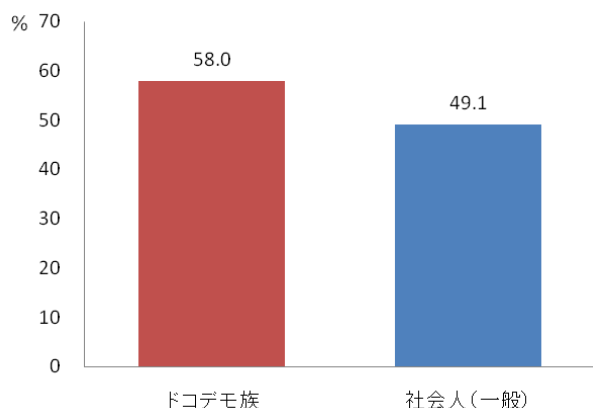
自分がさみしがり屋だと自覚している人が多く、その中で自分が浮いてないかも気になってしまいます。新しいものを買ったりするとすぐに他人に自慢したくなってしまうという一面もあるため、自分のステイタスを重要視していると思われます。

ドコモ族 プチ情報

好きなブランドは、ポールスミスやユニテッドアローズ。しかし、なんだかんだUNIQLOが一番好きです。ショッピングに行く場所は新宿や銀座が多いようです。

■自分がさみしがり屋だと認識している人は半数以上

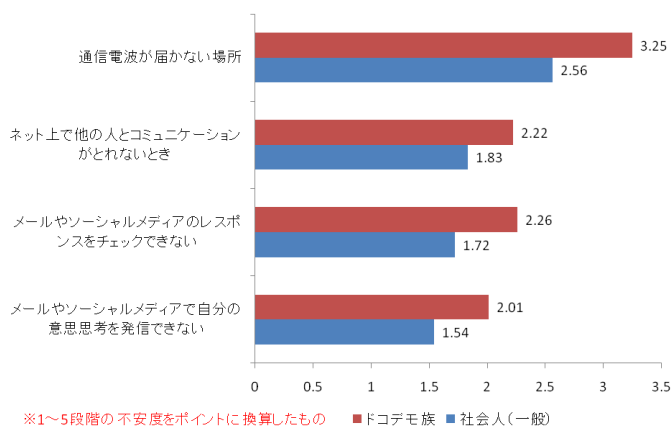
② さみしがり屋な方だと思いますか。[SA] (n=100)



自分をさみしがり屋だとドコモ族は**58.0%**と、約半数が自覚するほど、さみしがり屋が多いようです。また、さみしがり屋を自覚している人の中、通信機器を2台持っている人が**39.9%**、3台持っている人は**21.1%**という結果となりました。

■つながっていないと不安！“電波は肌身離さず”が基本スタイル。

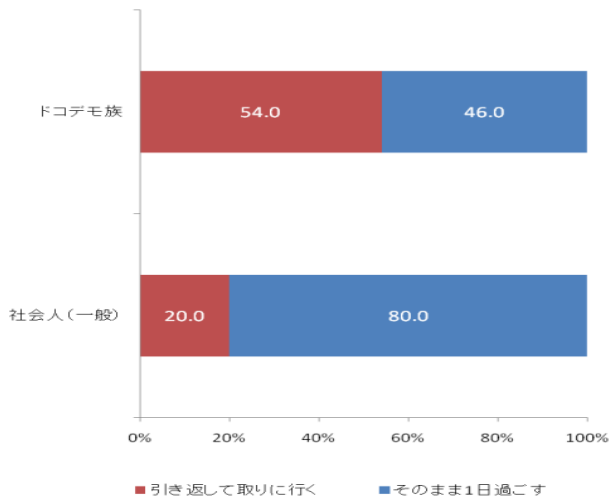
③ あなたの不安度はどの程度ですか。[SA] (n=100)



通信に関する様々な不安度を問う項目において、社会人(一般)に比べて、全ての項目でドコモ族の不安度が高いという結果となりました。通信電波が届かない場所では、周りとのコミュニケーションが遮断され、不安度が高まるドコモ族の実態が明らかになりました。

■携帯忘れの引き返し率が過半数以上の54%

④ あなたが通勤時、30分後にプライベート用の携帯電話を忘れたことに気付いた場合、どのような行動を取りますか。[SA] (n=100)



「引き返して取りに行く」と答えたのはドコモ族は**54.0%**と半数以上、社会人(一般)と比べても2倍以上の人が携帯電話を取りに引き返すという結果が得られました。また、ドコモ族の中でも、引き返す率が一番高いのは**20代の女性で64.7%**、実に5人に3人の確率という結果になりました。

マスメディアよりソーシャルメディアを信頼 ～通信機器編～

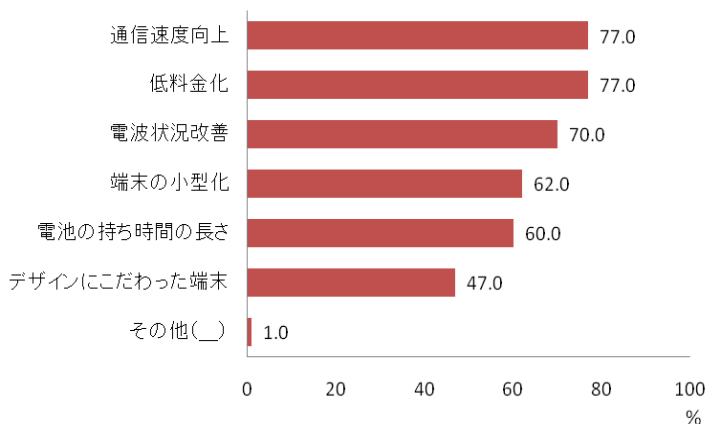
- ①通信機器に求めるものと期待するものはスピードと価格のバランス
- ②通信機器を購入する際に、情報収集として重視される口コミサイトやSNS

ドコモ族に通信機器を購入する際の重視するポイントや今後の期待を聞いたところ、価格と通信速度は1位、2位となりました。やはりスピードだけではなく賢く使うつまりスピードと価格のバランスも多くのドコモ族が気にしています。

また、通信機器を購入する際に、情報収集として、最も参考にするものは何ですかという質問に対して、もっとも多い答えは口コミ・コミュニティサイト(ブログ、SNS、掲示板)44.0%といわばソーシャルメディアという結果となり、2位の本・雑誌15.0%より30ポイント近くも高くなりました。ドコモ族の命ともいえる通信機器に関して選ぶ際にやはり実際の利用者の声がドコモ族にとって一番リアルかつ信用できる情報となっています。

■通信機器はスピードと価格は決め手！

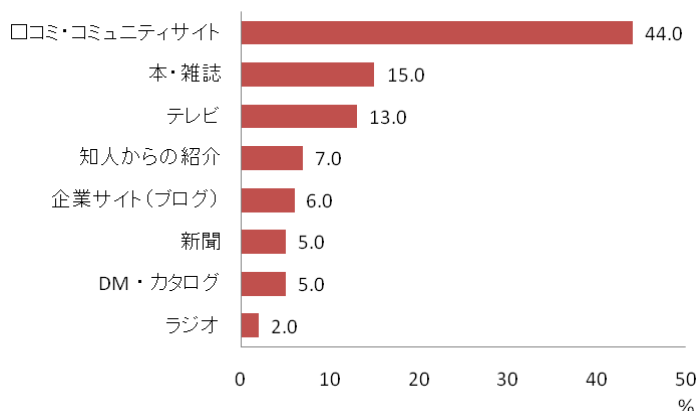
① あなたが今後通信機器に期待することを全て選んでください。[MA] (n=100)



通信機器に関して、重視する項目の1位は価格**82.0%**、2位は通信速度**80.0%**、3位はつながりやすさ**69.0%**。また、今後通信機器に期待することに関して、1位と2位は同率で低料金化と通信速度向上の**77.0%**、3位は電波状況改善の**70.0%**。

■もっとも参考となる情報源はマスメディアより口コミ・コミュニティサイト

② 通信機器を購入する際に、情報収集として、最も参考にするものは何ですか。



通信機器を購入する際に、情報収集として、もっとも参考となる情報源の1位は口コミ・コミュニティサイト(ブログ、SNS、掲示板)44.0%、2位は本・雑誌15.0%、3位はテレビ13.0%。

休みの日でもデータ通信 1対1より、1対多数のソーシャル性を重視 ～ネット利用編～

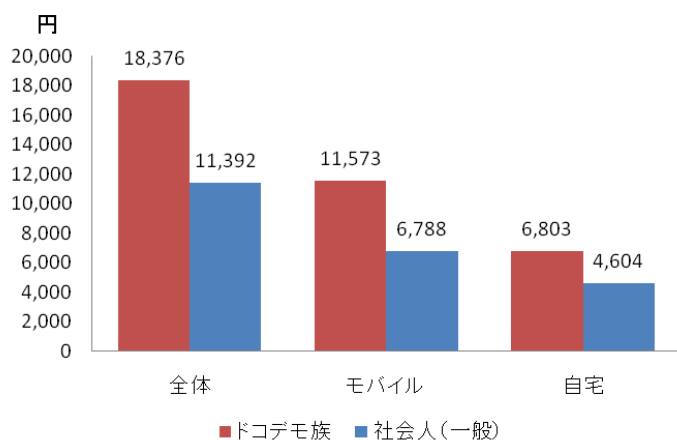
- ①ドコモ族の月々の通信費用は平均18,376円
- ②休日だろうと関係ない！どこにいたってネットにつながりたい
- ③意外にも！？屋外でのネット利用はサイト閲覧が主流
- ④ニュースやポータルだけじゃ物足りない！
SNSやTwitterなど双方向メディアの利用率も高い！

ドコモ族は、社会人(一般)に比べて、約1.5倍の通信費用をかけているようです。また、通信を行う場所としては、屋内屋外問わずデータ通信を行っている通信依存の一面が見られます。ドコモ族にとってデータ通信を行うことは毎日ご飯を食べることと同じくらい当たり前になっているのです。

また、ドコモ族、社会人(一般)ともに意外だったのは、屋外でのネット利用に関する質問に対し、回答が「メール」を抜いて「サイト閲覧」が1位であったということです。

■通信費用の特徴はモバイルが割高！

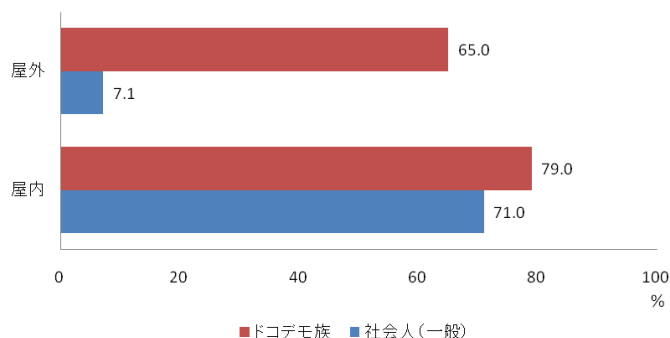
① 月々の通信費用(モバイル・自宅)を教えてください。 [SA] (n=100)



ドコモ族の月々の通信費用の平均は、モバイル・自宅併せて**18,376円**となり、モバイルは**11,573円**、自宅利用(デスクトップパソコンなど)は**6,803円**という結果となりました。
それに対して、社会人(一般)のトータルは**11,392円**で、そのうち自宅利用は**4,604円**、モバイル費用は**6,788円**となりました。自宅利用はドコモ族と社会人(一般)でそれほど差はありませんが、**モバイル費用はドコモ族の方が通信端末1つ分、約5,000円の差が出る結果**となりました。

■休日でも頻繁にデータ通信を利用！

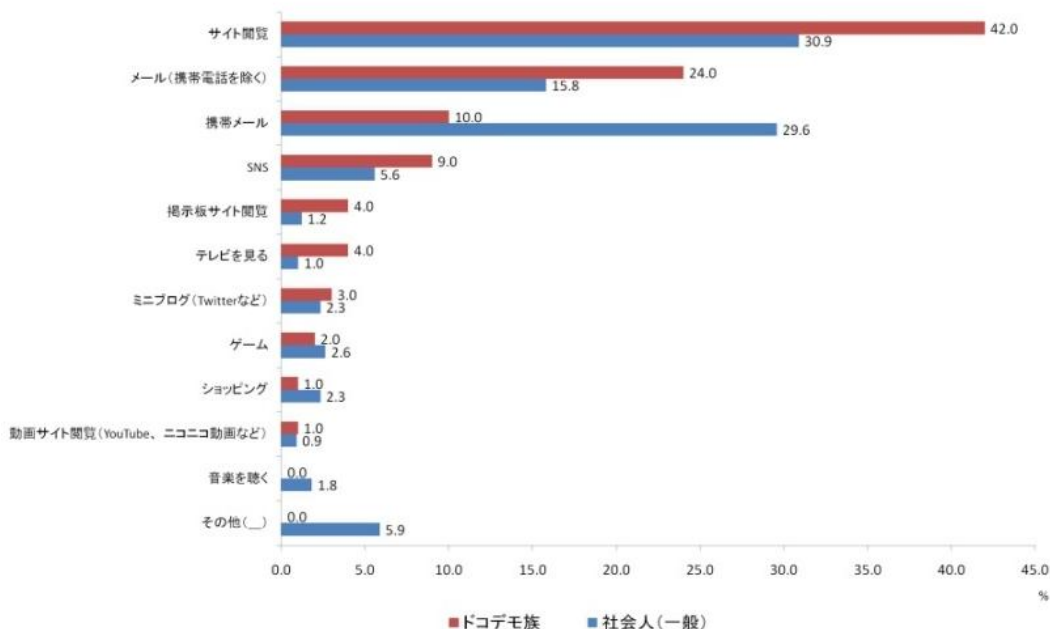
② 休日に1時間以上データ通信利用率 [SA] (n=100)



休日でもデータ通信を1日1時間以上利用しているドコモ族は、屋内では**79.0%**、屋外では**65.0%**。全体的にドコモ族のほうが、社会人(一般)より多いことがわかります。
特に差が大きく出たのは屋外での利用で、ドコモ族**65.0%**、社会人(一般)**7.1%**と**9倍以上**。
ドコモ族は休日は、屋内はもちろん、**屋外でもデータ通信時間がかなり多い**という特徴が見られます。

■屋外でのネット利用は「サイト閲覧」が4割以上で1位！携帯メールは低い結果に。

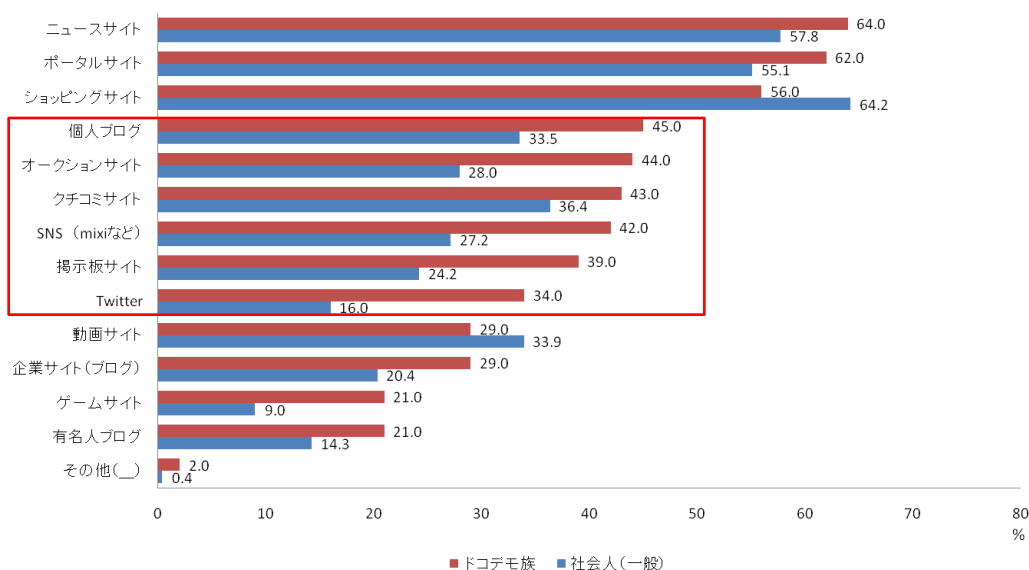
③ 屋外のネット利用で最も行なっていることは何ですか。 [MA] (n=100)



屋外でのネット利用に関しては、意外にも、ドコモ族、社会人(一般)ともに、サイト閲覧が1位という結果となりました。また、ドコモ族の屋外でのネット利用の上位は、**サイト閲覧(42.0%)**、**メール(24.0%)**という結果となりました。ドコモ族の特徴として顕著だったのは、「**携帯メール**」の利用と答えた方がわずか**10.0%**であり、一般社会人の**29.6%**よりかなり低い結果となりました。ドコモ族の屋外でのネット利用は従来のOne-to-oneのコミュニケーションよりも、**One-to-many**というコミュニティコミュニケーションに近い利用状態であることがわかりました。

■双方向メディア(ソーシャルメディア)の利用率が高い

④ 次のうち、あなたがインターネットにおいてよく利用しているサイトを選んでください。 [MA] (n=100)



ドコモ族のインターネット利用の上位3位は**ニュースサイト(64.0%)**、**ポータルサイト(62.0%)**、**ショッピングサイト(56.0%)**。一般社会人と比べ、ドコモ族は新しい情報に敏感であるために、ニュースサイトやポータルサイトをよく利用しているということがわかります。また、SNSやTwitter、掲示板、ロコミサイトなどの**双方向メディア**つまり**ソーシャルメディア**の利用率は一般社会人より全体的に高くなりました。そして、それらも情報収集手段として活用していることがわかりました。

Twitter と mixi どこでも上手に使いこなす ～ソーシャルメディア編～

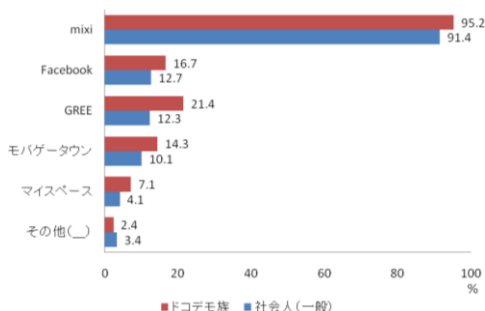
- ①よく利用するSNSサイト9割はmixi 複数サイトの利用が目立つ
- ②ソーシャルメディアのアクセス 社会人(一般)より毎日5回以上多い

ドコモ族がよく利用するSNSサイトに関して、9割(95.2%)がmixi、その他のサイトも複数利用されていることが分かりました。また、SNSサイトやTwitterなどのソーシャルメディアの毎日平均アクセス数の場合、社会人(一般)の3.2回に対して、ドコモ族が8.37回と大きく上回っています。さらに、最近利用者が急増中のTwitterの利用状況を調査したところ、フォロワー数やフォロワー数ともにドコモ族の方が多いという結果でした。

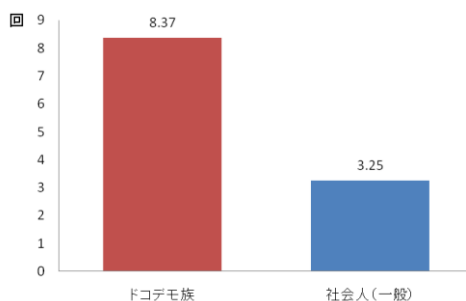
One-to-manyのコミュニケーションを好むドコモ族は、ソーシャルメディア、特にTwitterやFacebookといった最近登場したばかりの新たなネットコミュニケーションに積極的に取り組み、その利用の牽引者といっても過言ではありません。

■ドコモ族がもっとも利用するSNSサイトはmixi Twitterの利用率は社会人(一般)の倍以上の64.0%!

- ①あなたがよく利用しているSNSサイトを選んでください。 [MA] (n=100)
- ②1日でソーシャルメディア(SNS、Twitter など)にアクセスする平均回数を教えてください。 [SA] (n=100)

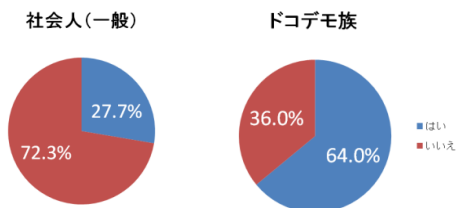


1位はmixiの95.2%、2位はGREEの21.4%、3位はFacebookの16.7%という結果になりました。



ドコモ族の平均アクセス回数は8.4回、社会人(一般)は3.3回。

- ③あなたはTwitterを利用していますか。 [SA] (n=100)

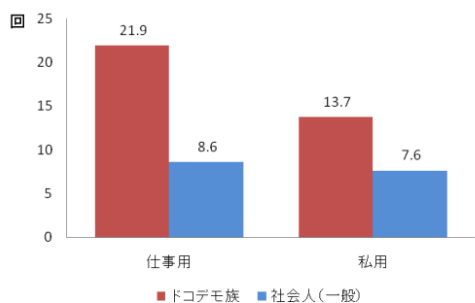


ドコモ族のTwitter利用率は64.0%、社会人(一般)は27.7%よりも実に2倍以上。

ドコモ族 プチ情報

Twitter 編
平均フォロワー数:48.5人
平均フォロワー数:48.1人
1日の平均つぶやき数:10.8回

- ③ 1日あたりのメール回数について教えてください。 [SA] (n=100)



仕事用メール:
ドコモ族 21.9回 社会人(一般) 8.6回
私用メール:
ドコモ族 13.7回 社会人(一般) 7.6回

ドコモ族の出現をきっかけに コミュニケーションを積極的に楽しむ人がどんどん増加

時代に合ったコミュニケーションスタイル

今回の調査では、ノートパソコン、携帯電話、スマートフォンなど複数の端末を所有し、家でも外出先でも、簡単にインターネットへ接続し、ネット生活を楽しむ「ドコモ族」が登場しました。そんなドコモ族の出現に一役かっているのが、複数のネット対応機器を1つの高速回線で使用可能にするPocket WiFi(ファーウェイ製)や光ポータブル(BUFFALO製)などの**モバイル無線LANルーター**です。ドコモ族はこの小型の無線LANルーターによって、いつでもどこでもスマートに1つの高速回線で複数の端末をつないでいます。

家でも外出先でもインターネットを楽しむドコモ族は、**巣ごもり度は低く、消費意欲が旺盛で、人間関係についても幅広い**ことが調査結果により見てとれます。また、ネットにつながる新たなデジタル機器が登場すれば、真っ先に購入する層でもあります。

そして、常時インターネットに接続しているドコモ族は、インターネットに接続できない圏外に対して、とても**不安**を抱えています。今回の調査対象者である20～30代の社会人は、仕事で外回など常に動いている方が多く、本当は空いている時間にもメールチェックや仕事をしたいという思いを持っています。また、何もしないでいると、仕事上でなにかが起ころうと、なんとなく**不安という心理の表れ**とも言えます。

さらにプライベートでは、自分から何を発信するだけでなく、周りの人の発信に常に耳を傾けており、レスポンス&リアクションなど**One-to-many**のコミュニケーションで、人とのつながりや円滑な人間関係を保っています。

今後、無線でのネット接続環境が整備されるにつれ、モバイル無線LANルーターを片手に常時インターネット接続でコミュニケーションを楽しむ**ドコモ族のライフスタイルが増えていく**ことは必至です。



ドコモ族が生まれた背景

高度大衆消費社会が消滅したあと、人々のライフスタイルや生き方は見事に多様化して、隣の人を見ても自分とは違う人、になってしまった。従来の中心的なつながりであった家族・会社・町内などといったコミュニティのつながりが希薄化した現在、つながっているものがない不安な状態が生まれやすくなっています。

こうした中で、「**瞬間的でも、情動的でもいいから心情や価値観を共有してつながりたい**」という意識が、年代を問わず、社会全体に台頭しました。

もちろんこうした状況は、ビジネスシーンで活躍する20～30代の人々にとっても同様であり、SNSやTwitterの登場したことで、今までは限りのあった自らのネットワークが何倍にも広がった結果、**いつでもどこでもアクティブに人とのつながりを楽しむドコモ族**が生まれてきたのではないのでしょうか。

彼らは共感性を大切にしており、自分がブログやTwitterで発信しているだけではなく、さまざまな人が発信しているものにうまく反応する**One-to-manyのコミュニケーション**を求めています。消費行動においても、ひとりの中だけでは自己完結せず、つながっている人と情報を共有することにより、沢山の消費を楽しんでいます。

このように、仕事でもプライベートでも、モバイル無線LANルーターを片手にマルチにインターネットに接続し、いつでもどこでもインターネットを楽しみながら活用するというドコモ族のライフスタイルが広がってきています。



【調査概要】**【調査対象と回収サンプル数】**

1次調査 20代社会人、30代社会人、男女各500人、計1000人

2次調査 20代社会人、30代社会人、男女各50人、計100人

【2次調査割付条件】

- ・「モバイル無線LANルーター」を所持している
- ・平日屋外でのデータ通信時間1時間以上行う

【調査地域】 全国**【調査方法】** インターネット調査(調査会社の登録モニター活用)

【調査期間】 1次調査 2010年8月17日(火)～8月19日(木)

2次調査 2010年9月2日(金)～9月4日(日)

【報道関係者様へのお願い】

本リリース内容の転載にあたりましては、出典として「ファーウェイ・ジャパン調べ」という表記をお使い頂けますよう、お願い申し上げます。当リリース記載のグラフ等のデータの提供ご希望がございましたら下記PR事務局までお問い合わせ下さい。

【ファーウェイ・ジャパンについて】

ファーウェイ・ジャパン(中国語表記:華為技術日本株式会社、英語表記:Huawei Japan K.K.)は、2005年11月、次世代通信ネットワークソリューションの世界的プロバイダーであるファーウェイ(中国語表記:華為技術、英語表記:Huawei.)の日本支社として設立されました。現在では、世界のトップ50にランクされる通信事業者のうち、45社と取引実績があり、全世界で10億人以上のユーザーにご使用いただいています。革新的でカスタマイズされた製品、サービス、ソリューションを提供し、長期的価値と成長性をお客様にもたらすことがファーウェイの使命です。ファーウェイ・ジャパンは、日本においてファーウェイの製品およびソリューションの販売、サポートサービスなどを提供しています。詳しくは <http://www.huawei.com/jp/> をご覧ください。

※記載されている会社名、サービス名は、各社の登録商標または商標です。

【報道関係者様の問い合わせ先】

HUAWEI キャンペーンPR事務局

担当: 肖(ショウ)・久野(クノ)

TEL: 03-5572-6073 FAX: 03-5572-6075 MAIL: huawei@vectorinc.co.jp